



氣仙のみんなに 希望の光を



希望

今、私たち一中生は5月29日(日)に行つ運動会に向けて、3年生を中心活動しています。運動会当日の場所は、例年通り、一中の校庭で行うことになります。しかし、東日本大震災の被災地では、校舎が被災し、運動会が実施できない学校たくさんあります。そんな中で、この第一中学校が、運動会の実施に踏み切ったわけは、震災に対する、私たちと先生方の思いにありました。

私たちは、震災後、ボランティアを行い、予定より学校がおそらく始まつて、まだ普通授業ではなかたころ、「このままだと、今年

運動会で 元気を発信!!



の運動会は実施できな
いんじゃないか」と、
とても不安に思ってい
ました。先生方も、実
施するか、とても迷
ったそうです。しかし、
一中生が、元気に活動
すること、地域の方々
にても『元気』を取り戻
してほしい、多くの方
々に『希望』や、『勇氣』

この一中生の元気と
エネルギーが震災の復
興へ向けて、一中生を
三年生を中心、一中
生の心をひとつにし、
団結力を高めるという
意味がこめられていま
す。

この一中生の元気と
エネルギーが震災の復
興へ向けて、一中生を
三年生を中心、一中
生の心をひとつにし、
団結力を高めるという
意味がこめられていま
す。

私は、こうした復
興実現への取り組み進
んで行つて、いたいと
考へています。まだま
だ、道のりは遠いけれ
ど、現在テレビなどでも
報道されているように
かしづつここ被災地に
も希望の光が差し込ん
できています。

元の町を取り戻すた
めにお互いに協力し、
笑顔と思いやりをもつ
て元気にならせるよ
う。

「今こそカラカラ!
」市内の中学
校では、校庭
グラウンドが
使用できるの
で、中継体
育館で、部
活をやれる場
所が4校しか
ないそうです。
そこで、一
中では、広報委員
が「元気魂」プロジェ
クトを展開しようと企
画しています。NPO
法人映像情報士協会議
事会、2台のデジタル
カメラをお借りし、中
学の目から見た大船
渡の町が復興していく
様子やそこに関わる一
中生の姿を中心に撮影
し、工夫して文字を入
れたり加工するなどし
た上でポスター等にし
て、みんなに発信し

一年生に 聞きました!!

新学期が始まって
約一ヶ月が経ちました。
事がいろいろあります
た。そんな中、一年生
が感じた事を聞いてみ
る。これまでとは違ひ、入
ました。また、体験
入部について聞いて
みると「先輩方が優
しく接してくれて、
やりやすかったです」と
おっしゃいました。

これまでとは違ひ、入
ました。

入学式の合唱につい
ては、「とても感動し
ました」と、おっつい
ました。

合唱があつたり、部
はつてしましました。

これから部活に
向けて、一緒にがん
ばっていきましょう

平成23年
5月20日(金)
大船渡市立
第一中学校
学校新聞「希望」
第7号
生徒会有志

を思い出してほしいと
いう、私たちと先生方
の強い思いがありま
した。また、3年生に
ては今年最後の運
動会です。全校で一つ
になって運動会を大成
功させたいという想
がありました。

生徒会が提案した、
運動会スローガンは、
「氣仙のみんなに希望
の光を」です。災害と
いう大きな困難にも負
けないということ、
三年生を中心、一中
生の心をひとつにし、
団結力を高めるという
意味がこめられています。

興につながれば良いと
思います。

私たち、「はづら
び」で頑張るので応援
よろしくお願いします。

元気魂

